

—水原郷病院の再建は市長の大きな公約のひとつだが、現在の取り組みの状況は？

水原郷病院の救急体制の早期回復は、私の公約の中でも最優先に取り組まなければならない課題ですが、そのためには必要な医師を確保する必要があります。

全国的な医師不足、都市部の大規模病院への医師の集中など、水原郷病院のような地方の中規模病院の置かれている状況には大変厳しいものがあります。

私も新潟大学医学部に何って医師の派遣をお願いしていますが、残念ながらまだ医師を確保できる目途は立っておりません。

—どうして「公設民営化」を図らなければならないのか？また、その仕組みは？

水原郷病院の建物は最初の建築から40年以上を経過してお

り、そろそろ建て替えが必要な時期にきています。

しかし、一般会計から毎年2億円〜3億円程度の赤字補填をしている現状では、建て替えのために公的資金（市債の発行）を調達するにしても県の許可が下りません。

水原郷病院を今後とも自治体病院として存続させるためには、経営状況を改善する必要があります。そのためにも、病院経営のプロである民間の医療機関に経営を委託することが望ましいと考えました。

すなわち、市（公）が責任を持つて病院施設を設置し、医療機関（民）が責任を持つて病院の管理・運営を行い、市民の求める医療ニーズを提供していくことが大事なのです。

「公設民営化」といっても、まずは民営化（病院経営の委託）を先行し、水原郷病院の経営改善を行いながら、新病院の建設を目指すことしたいと思います。

—今後のスケジュールは？

9月中に病院、市、県厚生連の三者による事務レベルの協議会を設置し、経営委託に向けた具体的な詰め作業を進めていくこととなります。

経営委託の開始時期については、平成21年4月以降になるのではないかと考えています。

県厚生連との協議の中で、新病院の規模、機能等についても検討することになりますが、新病院の開院時期については、現病院施設での経営改善を優先させるため、民営化後の平成23年秋以降と考えています。

—市民の望む救急体制の回復はいつごろか？また、そのための医師の確保は？

市民の皆さまは水原郷病院の一日も早い救急体制の復活を望んでおられますが、そのために必要な医師が不足しています。

県厚生連に経営委託することで救急医療に必要な医師を確保できるものと期待していますが、できればその前に1人でも2人でも医師を確保して、少しでも診療機能を回復していきたくて考えていますので、市民の皆さまからも情報提供をお願いいたします。

—新病院の建設については、どう考えるか？

県厚生連との協議の中で、新病院の具体的な中身についても検討していきますが、あくまでも「経営改善」が先で、新病院の建設時期はその後の話となります。

したがって、できるだけ早期に着手したいと考えています。現時点では言及できません。

—最終的にはどのような病院を目指すのか？

自治体病院の使命である急性期疾患（救急医療）、小児科、産科などを中心に、地域の医療ニーズを踏まえた病院を目指すべきと考えます。

救急医療については、二次救急（入院や手術を要する症例に対する医療）を目指し、初期救急（入院や手術を伴わない医療）は休日夜間急患センターや診療所から担っていた、だいたいと考えています。

三次救急（心筋梗塞や脳卒中などの重篤な疾患や多発外傷などに対する医療）は、救命救急センターのある県立新発田病院や新潟市民病院から担ってもらいたいと考えています。

—県厚生連（新潟県厚生農業協同組合連合会）という名前がマスコミで浮上しているが…

この度、水原郷病院の経営委託先として県厚生連と経営委託に向けた協議を始めることになりました。

県厚生連は民間の医療法人とは異なり、医療法では、公立病院や日本赤十字社、済生会と同じ公的医療機関に位置づけられています。また、新潟県内に16の病院を運営しており、病院の数で比較すれば県立病院よりも多いのです。

—最後に、水原郷病院に関して市民にお願いしたいことは？

水原郷病院が救急指定告示病院であったところ「コンビ二病院」と言われたように、ちょっとした病気やけがでも、24時間自分の都合に合わせて受診できる状況にありました。これが、当直医師の負担を増大させ、過酷な勤務状況をもたらしました。

病院に行く前に、まずはかかりつけ医（開業医）を受診し、必要があれば病院を紹介してもらうことで、病院においても重傷患者や救急患者に的確に対応できます。

病院と開業医（診療所）との役割分担・連携（病診連携）が必要と考えますので、市民の皆さまからもご理解、ご協力をお願いしたいと思います。

水原郷病院の医師をはじめ医療スタッフは、市民4万7千人の命と健康を守るため、1日24時間、使命感をもって診療にあたっています。

水原郷病院は、市民にとつてなくてはならない病院で、なくすわけにはいきません。市民の皆さまからも水原郷病院を守っていく、支えていくという気持ちをもっていただき、水原郷病院の再建にご協力をお願いいたします。

## 水原郷病院の再建に向けて

9月10日、市民の皆さまの大きな関心事である市立水原郷病院について天野市長に聞きました。（企画政策課）

